

今回は・・千代田のドローン散布についてのご紹介です！

北海道ではグッと気温が下がり、すっかり冬の佇まいになってきました。

北海道営業部のある札幌市では、今年の初雪は10月23日で平年より5日早い観測だったということです。直近では2021-22期にかなりの大雪となり大変だった記憶がありますが、今シーズンはどうなるでしょうか…。

さて、今回は季節外れの話題になりますが4月に行った**千代田化成のドローン散布**についてご紹介いたします。春に向けての準備として、ご参考になりますと幸いです。

散布概要

浦臼町の圃場にて

ニンニクの融雪後追肥として、千代田(P品)を**マルチ上から散布**しました。

※実施日:2025年4月18日

※施用量:40kg/10a



使用したP品千代田
(ポーラス)



散布後の様子



マルチの上だけでなく、畠肩にも千代田が散布されています。
(写真だと少し分かりづらいですね…)

マルチの穴からはもちろんですが、**拡散性が高い**千代田の特長によって**畠肩からも浸透して**根圏に肥料分が供給されることが期待できます！

👉 散布時間は約10分/10aとなり、省力的でした。
(10Lタンクと小型の機体を使用したので、ほぼ継ぎ足しの作業でした)

👉 散布後、葉の生え際(葉鞘基部)にも付着がありましたが、その後の濃度障害などの症状はみられませんでした。

今回はドローンでも問題なく散布でき、融雪後の**低温条件**でもしっかりと効果を発揮してくれる**千代田**の特長をご紹介しました！

また、他にもドローン散布の紹介動画がサンアグロYouTubeチャンネルにアップされていますので、併せてご参考にされてください！



淡路島での
タマネギ追肥
の動画です